令和5(2023)年度

徳島大学大学院(医学, 医科栄養学, 保健科学, 口腔科学, 薬学)研究科モンゴルと ASEAN 諸国における国際高度医療人育成プログラム募集要項

(国費外国人留学生用)

日本政府奨学金により、徳島大学大学院(医学、医科栄養学、保健科学、口腔科学、薬学)研究科モンゴルと ASEAN 諸国における国際高度医療人育成プログラムにおいて、健康生命科学に関する研究を行う外国人留学生を下記により募集する。

1. 専攻分野及び募集人員

(1) 専攻分野: 医学, 医科栄養学, 保健学, 口腔科学, 創薬科学及び薬学の各分野

医学研究科 (博士課程)

医科栄養学研究科 (博士後期課程)

保健科学研究科 (博士後期課程)

口腔科学研究科(博士課程)

薬学研究科 (博士課程), (博士後期課程)

(2) 募集人員:5人

2. 出願資格及び条件

入学を志願することができる者は、次の各号に該当するものとする。

- (1) 国籍:国費外国人留学生の募集対象国の者で新たに海外から留学する者、申請時に日本国籍を有しない者
- (2) 年齢:1988年4月2日以降に出生した者
- (3) 学歴:
- ① 医科栄養学研究科(博士後期課程),保健科学研究科(博士後期課程)及び薬学研究科(博士後期 課程)に入学を志願する者
 - 1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び2023年3月31日までに授与される見込みの者
 - 2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2023 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
 - 3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2023年3月31日までに授与される見込みの者
 - 4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2023年3月31日までに授与される見込みの者
 - 5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
 - 6) 外国の学校,第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し,大学院設置基準(昭和49年文部省令第28号)第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し,修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
 - 7) 学校教育法施行規則第156条第6号の規定に基づき、文部科学大臣が指定した者
 - 8) 本特別コース選考委員会において、個別の入学資格審査により、①-1) に規定する者と同等 以上の学力があると認めた者

- ② 医学研究科(博士課程), 口腔科学研究科(博士課程)及び薬学研究科 (博士課程) に入学 を志願する者
 - 1) 学校教育法第83条第1項に定める大学の医学, 歯学又は修業年限6年の薬学若しくは獣医学 を履修する課程を卒業した者及び2023年3月31日までに卒業見込みの者
 - 2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者(医学, 歯学又は獣医学を履修した者に限る。)及び2023年3月31日までに授与される見込みの者
 - 3) 外国において、学校教育における18年の課程(最終の課程は医学、歯学、薬学又は獣医学) を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者
 - 4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における18年の課程(最終の課程は医学,歯学,薬学又は獣医学)を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者
 - 5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における18年の課程(最終の課程は医学、歯学、薬学又は獣医学)を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者
 - 6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について,当該外国の政府 又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大 臣が別に指定するものに限る。)において,修業年限が5年以上である課程を修了すること(当該 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修 了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を 受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により,学士の学位に相当する学位を授与され た者
 - 7) 学校教育法施行規則第155条第1項第6号の規定に基づき、文部科学大臣が指定した者
 - 8) 大学(医学, 歯学, 薬学又は獣医学を履修する課程に限る。)に4年以上在学し,又は外国において学校教育における16年の課程(医学,歯学,薬学又は獣医学を履修する課程を含むものに限る。)を修了し,本特別コース選考委員会において,所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
 - 9) 本特別コース選考委員会において、個別の入学資格審査により、②-1) に規定する者と同等 以上の学力があると認めた者
- (4) 成績:直近過去2年間の正規課程における学業成績係数が2.30以上である者
- (5) 健康:心身共に健全な者
- (6) 語学:英語能力を有する者として、以下のいずれかの条件を満たす者(英語能力証明書を添付)
 - ① 英語におけるヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)B2以上の資格・検定試験のスコアを有している者
 - ② 日本の大学院修士課程・博士課程(前期)または博士課程(後期)への入学資格を満たす教育 課程を、英語を主要言語として修了した者
 - ③ ①相当以上の英語能力を有していると徳島大学において判断できる者
- (7) 渡日: 2023 年 4 月 1 日 (土) ~4 月 7 日 (金) までに必ず渡日可能な者 (注) 指定の期日までに 渡日できない者は採用を取り消す。
- (注1) 現役軍人又は軍属の資格のまま入学することはできない。
- (注2) 大学卒業見込み又は修士課程修了見込みで出願した者で,2023年3月31日 までに卒業又は修了できない者は入学許可を取り消す。

3. 奨学金支給期間

 医学研究科(博士課程)
 最長4年

 医科栄養学研究科(博士後期課程)
 最長3年

 保健科学研究科(博士後期課程)
 最長3年

 口腔科学研究科(博士課程)
 最長4年

 薬学研究科(博士機程)
 最長3年

 薬学研究科(博士課程)
 最長3年

 薬学研究科(博士課程)
 最長4年

- 4. 奨学金・旅費・授業料
 - (1) 奨学金:月額 145,000円
 - (2) 旅費
 - ① 渡日旅費:渡日する留学生は現住所の最寄りの国際空港から関西空港までの下級航空券を交付する。
 - ② 帰国旅費: 奨学金支給期間終了後、所定の期日までに帰国する者に対しては、本人の申請に基づき関西空港から当該留学生が帰国する最寄りの国際空港までの下級航空券を交付する。
 - (3) 授業料等: 入学検定料, 入学料及び授業料は徴収しない。
 - (注)渡日する留学生の居住地から最寄りの国際空港までの旅費,空港税,渡航に要する特別税等は自己 負担とする。また,渡日及び帰国旅行の際の保険金は,自己負担とする。

5. 応募手続

応募者は、下記の書類を 2022 年 10 月 3 日 (月) から 2022 年 10 月 14 日 (金) までに受入れ予定指導 教員を通じて徳島大学蔵本事務部薬学部学務係へ提出する。

- (1) 留学生申請書
- (2) 入学願書
- (3) 専攻分野及び研究計画(両面印刷)(別添様式6)
- (4) 推薦調書(別紙様式1)
- (5) 面接等による総合成績評価報告書(別添様式3)
- (6) 所属大学等の研究科長レベル以上の推薦状(徳島大学長宛のもの)
- (7) 最終出身大学の卒業(見込み)証明書及び最終出身大学院の修了(見込み)証明書(又は学位記)
- (8) 最終出身大学及び最終出身大学院の成績証明書

(学業成績のGPA, ABCのクラス分け, 具体的な順位(何人中第何位)等が明確に判る資料を添付すること。)

- (9) 修士論文又はそれに代わる研究業績。ただし、修士論文の不要な修士課程出身者はそれを申し出るとともに修士論文に代わるものを提出すること。又、医学科及び歯学科の卒業生は研究業績不要。
- (10) 本国の戸籍謄本又は市民権等の証明書
- (11) 写真(最近6ヶ月以内に撮影したもの, 4.5 cm×3.5 cm, 上半身, 正面, 脱帽, 裏面に国籍及び氏名を記入し, 申請書の所定の場所に糊付けのこと)
- (12) 語学能力、専門能力を客観的に示す材料(例えば、TOEFL, TOEIC, 日本語能力試験の成績表等)
- (13) 本人の国籍身分を証明する書類(例えば、パスポートの写し等)
- ※日本語又は英語以外の言語で記載されている場合は、日本語の訳文を必ず添付してください。
- 6. 選考及び入学許可通知
 - (1) 徳島大学は、応募書類により候補者を選考し、文部科学省に推薦する。

- (2) 文部科学省は徳島大学から推薦された候補者を審査のうえ、国費外国人留学生としての採用を決定し、徳島大学に通知する。
- (3) 入学許可は、文部科学省の通知に基づき、2023年2月中に本人に通知する。
- 7. 入学の時期: 2023年4月1日
- 8. モンゴルと ASEAN 諸国における国際高度医療人育成プログラムの特色
 - (1) 本プログラムは、急速に近代化と経済発展を続ける ASEAN 諸国とモンゴルから若い留学生を招き、本学の強みである食・栄養・代謝学、酵素学、免疫学等の研究領域を基盤とした学際的研究指導を行うことで、これらの国々が直面しているライフスタイルの急激な欧米化や感染症等の医療の諸問題の解決に対して、国際的な立場でリーダーシップを発揮することができる教育・研究者を養成することを目的として、医学、栄養学、保健学、歯学、薬学に関する講義を総合的に包括して英語で行う。
 - (2) 本プログラムは、外国人留学生と日本人学生に対して英語で講義,実習,セミナー等を行うことにより,WHO,JICA等の国際的な場で活躍できる人材を養成できるとともに,英語で討論する力を養うこともできる。
 - (3) 留学中の研究成果を学位論文としてまとめ、医学研究科、医科栄養学研究科、保健科学研究科、口腔科学研究科及び薬学研究科に提出し、それぞれの研究科での学位審査に合格すると博士(医学、栄養学、保健学、歯学、学術、薬学、薬科学)の学位が授与される。

9. 注意事項

- (1) 留学生は次の場合、奨学金の支給が止められる。
 - ① 提出書類の記載に虚偽が発見されたとき。
 - ② 文部科学大臣への誓約事項に違反したとき。
 - ③ 大学において、懲戒処分を受け、若しくは成業の見込みがないと判断されたとき。
 - ④ 在留資格「留学」が他の在留資格に変更になったとき。
 - ⑤ 日本政府(文部科学省)以外の機関(自国政府含む)から奨学金等を受給したとき。
 - ⑥ 1年毎の各時点における学位成績係数が2.30又は大学が定める成績基準を下回ったとき。
- (注) 留学生が休学又は長期欠席した場合は、その期間中奨学金は原則として支給しない。
- (2) 留学生は渡日に先立ち、日本の風土、習慣、気候及び大学の状況について、あらかじめ 調査し準備をしておくことが望ましい。又、教育研究については英語を主にして先行的に 進めるが、日常生活では、すぐに日本語が必要な状況となるので、日本語についてある程 度の知識を準備しておくことが望まれる。

このプログラムの募集に関する問い合わせは,下記宛に文書(ファクシミリ)又は電子メールで行うこと。

【薬学研究科の問い合わせ先】

〒770-8505

住所 徳島県徳島市庄町1丁目78番地の1

係名 徳島大学蔵本事務部薬学部学務係

TEL +81-88-633-7247

FAX +81-88-633-9517

E-mail: isygakumu3k@tokushima-u.ac.jp

"International Professional Training Program for Healthcare and Biomedical Sciences in Mongolia and ASEAN Countries" for Overseas Ph.D. Students in the Graduate Schools of Tokushima University

Application Guidelines (2023) for the Japanese Government Scholarship by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology (MEXT)

This brochure provides guidelines to overseas students who wish to study as international students in the Graduate Schools of Tokushima University, Japan, on scholarship from the Japanese Government for the academic year 2023.

1. Fields of Study and Number of Grantees

- (1) The Graduate Schools offer courses for a Ph.D. degree in the fields of Medicine, Medical Nutrition, Health Sciences, Oral Sciences, Pharmaceutical Sciences and Pharmacy.
- (2) Number of students to be accepted: 5 students

2. Qualifications

- (1) Nationality: Applicants must be citizens of countries (Mongolia and ASEAN) eligible for the Japanese Government Scholarship (Applicants residing in Japan at the time of application are not eligible).
- (2) Age: Applicants must be those who were born on or after April 2, 1988.
- (3) Academic Background:
 - ① Graduate School of Medical Nutrition, (Ph.D.), Graduate School of Health Sciences (Ph.D.) and Graduate School of Pharmaceutical Sciences (Ph.D.)
 - 1) Those who have received or are expected to receive, by March 31, 2023, a Master's degree or a professional degree from a Japanese university.
 - 2) Those who have received or are expected to receive, by March 31, 2023, a degree, equivalent to a Master's degree or a professional degree of a Japanese university, from a university abroad.
 - 3) Those who have received or are expected to receive, by March 31, 2023, a degree, equivalent to a Master's degree or a professional degree, by studying the relevant subjects in Japan via correspondence course provided by a school of a foreign country.
 - 4) Those who have completed and earned or are expected to complete and earn, by March 31, 2021, a Master's degree or a degree that corresponds to a professional degree at an educational institution abroad which is assessed in Japan to have graduate school courses abroad in the school education system and specifically designated by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology.

- 5) Those who have completed the United Nations University and have received a degree equivalent to a Master's degree.
- 6) Those who have completed a course of a foreign school, an educational institution designated in item 4) above or the United Nations University; passed an examination or a screening which corresponds to those prescribed in Article 16, paragraph 2 of the Standards for the Establishment of Graduate Schools; and are qualified to have academic standard equivalent to or higher than those who hold a Master's degree.
- 7) Those who are specially designated by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology.
- 8) Those who are qualified, through individual Entrance Qualification Examination, by the Admission Committee for this Program of Tokushima University, to have academic standard equivalent to or higher than those who are prescribed in item ①-1) above.
- ② Graduate School of Medicine(Ph.D.), Graduate School of Oral Sciences (Ph.D.) and Graduate School of Pharmaceutical Sciences Course of Pharmacy (Ph.D.)
 - 1) Those who have received or are expected to receive, by March 31, 2023, a Bachelor's degree (Medicine, Dentistry, a 6-year Pharmacy or a 6-year Veterinary Medicine) from a Japanese university.
 - 2) Those who have received or are expected to receive, by March 31, 2023, a Bachelor's degree (Medicine, Dentistry or Veterinary Medicine) from National Institute for Academic Degrees and University Evaluation of Japan.
 - 3) Those who have completed or are expected to complete, by March 31, 2023, 18-year schooling (current major should be either Medicine, Dentistry, Pharmacy or Veterinary Medicine) outside of Japan.
 - 4) Those who have completed or are expected to complete, by March 31, 2023, 18-year schooling (current major should be Medicine, Dentistry, Pharmacy or Veterinary Medicine) by studying the relevant subjects in Japan via correspondence course provided by a school of a foreign country.
 - 5) Those who have completed, by March 31, 2023, 18-year schooling (current major should be Medicine, Dentistry, Pharmacy or Veterinary Medicine) at an educational institution abroad which is assessed in Japan to have equivalent school courses in the school education system and specifically designated by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology.
 - 6) Those who have a degree equivalent to that of a bachelor's through the completion of courses with a term of study for five years or more (which includes the completion of an equivalent degree taken through a correspondence course in Japan provided by a foreign university, and also includes the completion of an equivalent degree issued by an educational institute which is designated as equivalent to those in Japan based on the conditions stated above and is acknowledged as a part of the formal education in the applicant's home country) at a foreign university or another overseas educational

- institute (limited to those appropriately rated by an accreditation agent of the government of the applicant's home country or by another officially approved accreditation institute, or specifically and independently designated as equivalent by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology).
- 7) Those who are specially designated by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology.
- 8) Those who are recognized to have achieved enough academic outcomes by the Admission Committee for this Program and have studied under the faculty of Medicine, Dentistry, Pharmacy or Veterinary Medicine of a university for more than four years or have completed 16-year schooling (including a course for Medicine, Dentistry, Pharmacy or Veterinary Medicine) in a foreign country.
- 9) Those who are qualified, through individual Entrance Qualification Examination, by the Admission Committee for this Program of Tokushima University, to have academic standard equivalent to or higher than those who are prescribed in item ②-1) above.
- (4) Academic Achievement: Those who have obtained 2.30 or higher score of coefficient performance of official academic records (This score will be calculated based on the MEXT standard; see attached sheet) for the last two years
- (5) Health: Applicants must be in good health.
- (6) Language Ability: Those who satisfy one of the following conditions to demonstrate English language proficiency (with the submission of a relevant certificate):
 - ① Having a qualification or proficiency test score equivalent to Level B2 or higher in English of the Common European Framework of Reference for Language (CEFR)
 - ② Having completed an educational curriculum that uses English as the primary language of instruction and that meets the admission requirements for master's or doctoral programs in Japan
 - 3 Being judged at Tokushima University to have English proficiency equivalent to or higher than the level prescribed in item 1 above
- (7) Arrival in Japan: Applicants must be able to arrive in Japan between Saturday, April 1 and Friday, April 7, 2023.
 - *If an applicant fails to arrive in Japan within the period mentioned above, the Japanese Government will cancel his/her acceptance.
- (Note 1) Military personnel and military civilian employees are not eligible for admission if they remain on active duty registered on the active list.
- (Note 2) Admission will be cancelled if the applicant fails to graduate from his/her undergraduate or master course by March 31, 2023.

3. Terms of Scholarship

Three or four year (depending on the graduate program applied) maximum for Ph.D. starting from April, 2023.

4. Scholarship Benefits

- (1) Scholarship: JPYen 145,000 per month will be given to each grantee during the term of his/her scholarship. However, the scholarship will be suspended if a grantee is long absence from the university.
- (2) Travel and Other Expenses:
 - ① Transportation to Japan: The grantee will be supplied with an economy class air ticket from the nearest international airport to his/her home address to Kansai International Airport, Osaka, Japan.
 - ② Transportation from Japan: The grantee going back to his/her home country within the fixed period after the expiration of the scholarship will be supplied, upon application, with an economy class air ticket from Kansai International Airport, Osaka, Japan, to the nearest international airport to his/her home address.
 - ③ Tuition and Other School Fees: Fees for the entrance examination, enrollment and tuition will be exempted.
 - (Note) Domestic travel expenses from a grantee's residence to the nearest international airport and other related domestic travel expenses in the grantee's home country, including airport taxes and other taxes necessary for the domestic travel, have to be paid by the grantee.

 Travel insurances for the grantee's round trips to/from Japan have to be also paid by the grantee.

5. Application Procedure

All the following documents must be submitted to Graduate School Section, Educational Affairs Division, Administrative Office, Pharmaceutical Sciences, Tokushima University through the applicant's supervisor between Monday October, 3, 2022 and Friday, October, 14, 2022.

- (1) Application form (Appendix 5) for Scholarship from the Japanese Government (MEXT)
- (2) Application for admission
- (3) Major field and research program (Appendix 6) *Please print on both sides.
- (4) Recommendation Form (Prepared by the Administrative Office of Each Graduate School; Appendix 1)
- (5) Total academic achievement report by interview, etc. (Prepared by the Administrative Office of Each Graduate School; Appendix 3)
- (6) Recommendation letter (addressed to President of Tokushima University) written by Dean/President of faculty/graduate school of your home university/graduate school
- (7) Certificate/certificates of graduation (or expected graduation) from the undergraduate course and/or the graduate school attended

- (8) Official academic transcripts from university and/or graduate school attended *Please attach official documents that include GPA (i.e. grade point average), grades (i.e. A, B, C), concrete academic performance ranking (_ out of number of all students).
- (9) Thesis by which the applicant earned his/her master's degree or its equivalent (in English)
 *If the applicant attended a master's program which does not require a master's thesis, please state so and submit its equivalent. A graduate of medical or dental school does not need to submit a bachelor's thesis.
- (10) Certificate of family register or citizenship in the applicant's home country
- (11) ID photo taken within the last six months (4.5cm vertical x 3.5 cm horizontal, upper frontal view without hat, cap, etc.)
 - *Please write your name and nationality on the back and paste it on the application form as indicated.
- (12) Documents showing evidence of language proficiency or any other professional ability (e.g. Score reports of TOEFL, TOEIC, and Japanese Language Proficiency Test, etc.)
- (13) Document officially proving your nationality and identity (e.g. a copy of passport, etc.)
- *For the documents written in any other languages than Japanese or English, please be sure to attach Japanese or English translation to each document.

6. Selection and Acceptance

- (1) Tokushima University will select candidates from applicants by screening application documents, and recommend them to MEXT.
- (2) MEXT will make a final decision after reviewing all documents and notify the results to Tokushima University.
- (3) All applicants who have been accepted will be notified by the end of Feburary 2023.

7. Date of Admission: April 1, 2023

8. Features of "International Professional Training Program for Healthcare and Biomedical Sciences in Mongolia and ASEAN Countries"

- (1) We invite young aspiring international students from ASEAN countries and Mongolia to study various research fields encompassing nutrition, enzymology, immunology, etc. in interdisciplinary approach at Tokushima University and globally contribute to the solution of healthcare problems we are facing in the contemporary society. The scope of the courses covers all aspects of medicine, nutrition, health sciences, dentistry and pharmaceutical sciences relevant to biomedical sciences.
- (2) Students will engage in studying and research using English and are expected to acquire capacity to work for international organizations such as World Health Organization (WHO), Japan International Cooperation Agency (JICA), academic or research institutions as well as governmental agencies. The courses are also intended to make students able to discuss scientific

matters in English.

(3) Students must submit a dissertation on their research work to the Graduate Schools at Tokushima University. If the Graduate Schools accept the dissertation as adequate for a doctor's

degree, grantees will be awarded Ph.D. degree.

9. Important Notes

(1) Grantees will be deprived of their scholarship in any of the following cases:

① When any false statements on application documents are found,

② When violations of any article of the pledge to MEXT are found,

3 When students receive disciplinary punishment by the university or if they have no prospect

for obtaining satisfactory achievement in academics,

④ When students change their VISA status from "College Student",

(5) When students receive a scholarship form another organization, or

(6) When students receive lower score than 2.30 of coefficient performance of official academic

records or does not meet the university's scholastic performance standard on a yearly basis.

*The scholarship will be suspended, of a grantee is long absence from the university.

(2) Admitted students are advised to have some general knowledge on Japanese climate, customs

and manners, and university education and conditions before coming to Japan. Studying and

research are conducted in English, but admitted students are strongly advised to study the

Japanese language for daily life.

10. Correspondence

For inquiry by letter, fax or e-mail, and sending application forms and supporting documents:

Section of Graduate School, Educational Affairs Division

Graduate School of Pharmaceutical Sciences

Tokushima University

1-78-1 Sho-cho, Tokushima-city, Tokushima 770-8505

Tel. +81-(0)88-633-7247

Fax. +81-(0)88-633-9517

E-mail: isygakumu3k@tokushima-u.ac.jp

6

2023年度日本政府(文部科学省)奨学金留学生申請書(研究留学生)[特別枠]

2023 APPLICATION FORM FOR JAPANESE GOVERNMENT (MEXT) SCHOLARSHIP (RESEARCH STUDENTS)

記入上の注意

- 1. タイプまたは手書きでブロック体で明瞭に記入すること。
- 2. 数字は算用数字を用いること。
- 3. 年号はすべて西暦とすること。
- 4. 固有名詞はすべて正式な名称とし、一切省略しないこと。

INSTRUCTIONS

- 1. Type application, if possible, or write neatly by hand in block letters.
- 2. Use Arabic numerals.
- 3. Write years in western calendar.
- 4. Write proper nouns in full without abbreviation.
- ※本申請書に記載された個人情報については、本奨学金の選考のため ※ Personal data entered in this application will only be used for scholarship selection に使用するほかは、特にEmail アドレス等の連絡先については、採用後 purposes, and contact information such as email addresses will only be used to create

	係者のネットワー と送信する以外に		が必要に応じ日本政府		mic networks at ut information v	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	nt is selected	d and by	the Japanese gov	ernment to	
1.氏名	アルファヘ゛ット Alphabet	Surname (姓)		Given name	(名)		Midd	le name	(ミト・ルネーム)		
Name	自国語 Native language	Surname (姓)		Given name	(名)		Midd	le name	(ミト・ルネーム)		
	りはパスポー	トの表記と同一		ite your name				t.			
2.性別 Gender 4.国籍		□ 男 Male	□ 女 Female	3. 婚姻状況 Marital Statu		□独身 S □既婚 M	Single Married		写真(4.5cm×3.5c Paste your photo	o or digital	
中.四末 Nationality		1						j	image taken within		
5.日本国第 Japanese	籍 Nationality	口無 NO		推脱予定年月 expatriation date	. 2	уу	'	mm	nationality on the l photo.	Write your name and nationality on the back of the photo.	
6.生年月 Date of Bir	rth	y:	年 月 yyyy mm	日 dd	,	023/4/1現在) of April 1, 2023		vrs	6ヶ月以内に撮影またはデジタル値 こと。写真の裏面	画像を貼る 面に名前と	
			:出生した者である or after April 2, 1988.						国籍を書く	こと。	
7.(1)現住i Current Ad							国名 Country				
If you	currently reside	e in Japan, what i	在留資格の種類 is your current visa	status?							
お、国 性がは reside	国費外国人留: あることを理角	学生の身分終 ⁻ 解した上で申請 ⁻ sidence after the e	者」、「定住者」等 了後に改めて「永 すること。Please expiration of the sta	〈住者」又は「 be aware that	定住者」の t even if the a	在留資格をF applicant applie	申請しても es for the p	も当然に permane	こは認定されな ent-resident or lo	い可能 ing-term	
		□ 同上 San	me as above.								
(2) 渡日育 Your addre		口 下記住所	行に変更することか	が確定してい	る The abov	ve 'Current Ad	dress' will	be chan	ged as follows:		
departure f	for Japan						国名 Country				
れ、住 from y	主所を記入する your country, ple	ること。変更がた ease check the bo	を更になることが確ない場合は「同上 かox of 'The above 'C check the box of 'Sa	こ」に √ を入れ Current Address	いること。If th ss'will be cha	he current add	lress will be	e change	ed at the time of	leaving	
curren	ntly reside in out	itside your home o	場合は、原則とし country, do you uno ne ticket to Japan?							□いいえ NO	
(3)電話番 Phone nui	ımber			(4)							
			学中〜帰国後にオ address that can be								

8.(1)過去に国費外国人留学生に採用されたことがあるか。 Have you been awarded a Japanese Government (MEXT) Scholarship in the past?									□いいえ NO	ロはい YES	
(2)「はい」の場合は以下にその期間、受入学校名を記入し、プログラムを以下の「プログラム区分」から選択すること。 If "YES", please specify the period and the name of the school, and select the Program No. (① to ⑨) from the below 'Program category'.											
Period yyyy mm Name of school Pr						プログラ Program N					
期間 Period		年 yyyy	月 ~	年 yyyy	月 mm	学校名 Name of school				プログラ Program N	
期間 Period		年 yyyy	月 mm	年 yyyy		学校名 Name of school				プログラ Program N	
①研究留学生 Research Students						日学生 Huate Students		③高等専 College of		留学生 gy Students	
プログラム区グ Program						音·日本文化研修 Studies Students			修留学生	<u>" </u>	
category	Japan-k	Korea Joint Govern	系学部留学生 nment Scholarship Pro nd Engineering Depar	•		·リーダーズ・プロ aders' Program	グラム留学生	⑨スーパー 業 Top Globa		バル大学創 y Project	成支援事
	ther prev	iously award	ed financial aid			か不明の場合(IEXT Scholarship					
時までに3年リ こと。 If you ma more than three	(3)上記にて①、②、③、④、⑥又は⑨のプログラムを選択した者は、前回の受給終了から本奨学金支給開始時までに3年以上の学業又職務経歴があるか。またその際の所属機関名、教育研究の内容、期間を記入すること。 If you marked ①、②、③、④、⑥ or ⑨ program above, have you have educational or work experience exceeding more than three years from the first day of the month following the final payment of the previous scholarship to the beginning of the payment of this scholarship? If "YES", please specify the name of institution, the content, and the period.										
機関名 Name of inst						内容 Content					
期間 Duratio	1 -	rom	年 yyyy		∄ ~	То	年 yyyy	月 mm		年 yrs	か月 mons
機関名 Name of inst			,,,,			内容 Content				,	
2 期間 Duratio		rom	年 yyyy		∄ ~	То	年 yyyy	月 mm		年 yrs	か月 mons
機関名 Name of inst						内容 Content					
期間 Duratio		rom	年 yyyy		∄ ~	То	年 yyyy	月 mm		年 yrs	か月 mons
Total		experience of e		h (As of t	he beginning	開始時点) g of the payment of) to ③ must be ove)		年 yrs	か月 mons
それらの日本 Are you applying	政府(文 g for any	で部科学省) other Japan	奨学金との併 ese Governmen	・願は認 t (MEXT	別められな) Scholars	空金支給開始の い。 hips for which sch MEXT) Scholarship	olarship paym	nents will be		□いいえ NO	□はい YES
10.(1) 本制度による奨学金と重複し、日本政府(文部科学省)以外の機関(自国政府機関を含む)から奨学金等を受給、または受給予定であるか。 Are you receiving or scheduled to be receiving any scholarship from any organization other than the Japanese Government NO YES (MEXT) (including an organization of your home country government) together with the MEXT Scholarship?											
※「はい」の場合、本奨学金と他の奨学金の併給は認められないため、本制度に採用後は他の奨学金の 受給を停止しなければならないことを理解しているか。 If 'YES', do you understand you must cancel other scholarships after selected for MEXT Scholarship Student since it is not allowed to receive other scholarships together with the MEXT Scholarship?											
						その名前、期間 e name of the spo			scholarship	o amount, e	tc.
奨学金の内容 Describe the sc											

Applied 操作技術学品を含まれない。 1. Excisob incorpation advantion and numery exhaple advantation. 2. 「大学中華教育に含まれない。 2. 「大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大	11. 学歷 Academic r	record										
2.		^ 1			,							
3. 「大学人会神経技術」に含化している場合には、その音で神経、事業の開発としている場合には、その音で神経、事業の開発としている場合には、その音で神経、事業の開発としている場合には、その音で神経、事業の開発としている場合には、その音で神経、事業の事業の学校の事業としている場合には、その音で神経、事業の学校の事業としている場合には、その音で神経、事業の学校の事業としている場合には、その音で神経、事業の学校の事業としている場合には、その音で神経、事業の学校の事業としている場合には、中心できない。「中心できない。」「中心できない。「中心できない。」「中心できない。「中心できない。」「中心できない。「中心できない。」「中心できない、「中心できない。」「中心できない。」「中心できない。」「中心できない、「中心できない。」「中心できない、「中心できない、「中心できない、「中心で								~	•			ion
# 日東京					#± = □	•		·				
Example: Object a wind and to the surp graduation of the large graduation of		\1-14 7 A	\ 	7 赤 赤 . #81 -					·	·		emarks column.
20 次的に全化している場合は、同じ組に接換の字数ので表現とした。 はたりまみの認理年教会計とは異常的で表現ので表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表					E	Example	e: Skippe	d senior year for the	early gradu	uation.		
た。長原林間も含める) 「不思い書きされない場合は、別紙に記入することも可能、という「不知い書きされない場合は、別紙に記入することも可能」という「不知い書きない場合は、別紙に記入することも可能」という「不知い書きない場合は、別紙に記入することも可能」という「不知い書きない。」「不知いましたの場合は、別紙に記入することも可能」という「不知いましたの場合は、別紙に記入することも可能」という「不知いましたの場合は、別紙に記入することも可能」という「不知いましたの場合は、別紙に記入することも可能」という「不知いましたの場合は、別紙に記入することも可能」という「不知いましたの場合は、別紙に記入することも可能」という「不知いましたの場合は、別様に記入することも可能」という「不知いましたの場合は、別様に記入することも可能」という「不知いましたの場合は、別様に記入することも可能」という「不知いましたの場合は、別様に記入することも可能」という「不知いましたの場合は、別様に記入することも可能」という「不知いましたの場合は、別様に記入することも可能」という「不知いましたの場合は、別様に記入することも可能」という「不知いましたの場合は、別様に記入することも可能」という「不知いましたの場合は、別様に記入することも可能」という「不知いましたの場合は、別様に記入することも可能」という「不知いましたの場合は、別様に記入することも可能」という「不知いましたの場合は、別様に記入することも可能」という「不知いましたの場合は、別様に記入することも可能」という「不知いましたの場合は、別様に記入することも可能」を対していました。「本知いましたの場合は、別様に記入することも可能」を対していました。「本知いましたの場合は、別様に記入することも可能」というは、知识など、「本知いましたの場合は、別様に記入することも可能」というは、「本知いましたの場合は、別様に記入することも可能」というは、「本知いましたの場合は、別様に記入することも可能したの場合は、別様に記入することも可能したるでは、知識など、「本知いましたの場合は、別様に記入することも可能したるでは、知識など、「本知いましたの場合は、別様に記入することも可能したるでは、知識など、「本知いましたの場合は、別様に記入する。「本知いましたのは、知識など、「本知いましたのは、知識など、「本知いましたのは、知識など、「本知いましたのは、知識など、「本知いましたのは、知識など、「本知いましたのは、知識など、「本知いましたのは、知識など、「本知いましたのは、知識など、「本知いましたのは、「本知いましたのは、「本知いましたのは、「本知いましたのは、「本知いましたのは、「本知いましたのは、「本知いましたのは、「本知いましたのは、「本知いましたのは、「本知いましたのは、「本知いましたいないないました。「本知いましたいないましないないないないないないないないないないないないないないないないないな	の学校に在籍していた場合	rは、同じ欄	に複数の	学校の在籍	を記 to	o unive	rsity, ther	write the schools in			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
7. 下記に書きされてい場合は、別緒に記入するとも可能、しか 7 (vicinary use a secretary pane of pane if the space below is insufficient. In such a case, please plays of popular five space below is insufficient. In such a case, please plays of the play of the pl		計は在籍期	間を算出	し、記入する					•	studied base	ed on the duration as a stud	lent. (including
Name Primary Education (Elementary School) Primary Education (Elementary School) Primary Education (Primary Education (Primary Education (Primary Education (Primary Education (Middle School/Junior High School) Primary Education (Middle School/Junior High School/Junior High School) Primary Education (Middle School/Junior High School) Primary Education High School H	7. 下記に書ききれない場合	する旨を明			しか 7	. You n	nay use a	a separate piece of pa	aper if the s		v is insufficient. In such a ca	ase, please
初き教育 (小学校) Primary Education Cellementary School Celleme												
## Period required for graduation (Filementary School)			州·省Sta	te/Province					市・町	City/Town		
From				+ -			‡で	<i>₽</i> -			攸	年
Remarks 学校名 (中学校) Lower Secondary Education (Middle School/Junior High School) High School) When Remarks 学校名 (海神学 大学学部) Tertary(Higher) Education (Graduate) 「おきないでは、「大学院」 (Tertary (Higher) Education (Graduate) 「おきないでは、「大学院」 (Tertary (Higher) Education (Graduate) 「おきないでは、「大学院」 (Tertary (Higher) Education (Graduate) 「おきないでは、「大学院」 (Tertary (Higher) Education (Graduate) 「おきないでは、「大学院」 (Tertary (Higher) Education (Graduate) 「おきないでは、「大学院」 (Tertary (Higher) Education (Graduate) 「おきないでは、「大学院」 (Tertary (Higher) Education (Graduate) 「おきないでは、「大学院」 (Tertary (Higher) Education (Graduate) 「大学院」 (Tertary (Higher) Education (Graduate) (Graduate) (Tertary (Higher) Education (Tertary (Higher) Education (Tertary (Higher) Educat	•	_				~				Period		
特別	,											
中学校 Location 所在地 M-名State Province 中で 下の 大字 下の 大字 下の 大字 下の 下の 下の 下の 下の 下の 下の 下	<u> →</u> ++□ -1-		INO									
Lower Secondary Education がら 年 月 で まで 年 月 修業年限 年 所で 特記事項 宗師本族 学校名 Name 所在地 州・名StateProvince Location から 年 月 で まで 年 月 修業年限 年 所で 対が mm Period required for graduation ソバス を表しました。 本 日 で 大学学部) Tertiary(Higher) Education (Undergraduate) で 学校名 Name 所在地 州・名StateProvince Location (Undergraduate) で 学校名 Name 所在地 州・名StateProvince 「中で 大学院) Tertiary (Higher) Education (Graduate) (Gradua			Jul. dage	. /D :					I→ m	O:1 /T		
Education (Middle School/Junior High School) (州·省Sta	te/Province					ш.ш	City/Town		
特記事項 特記事項 特記事項 特記事項 東極本 大学時記 中では		から				~				5		
Remarks 学校名 Name From	,		耳	уууу	mm		10	уууу	mm	Period	required for graduation	yrs
Name 所在地 M - 名 State Province 市・町 City/Town From mm Period required for graduation from mm from mm Period required for graduation from mm Period required for graduation from from mm Period required for graduation from from mm Period required for graduation from	Triigiri Octioor)	Rema										
所在地 州・省State Province 市・町 City/Town 作家 年限 中eriod required for graduation ((Senior) High School) 年月 下の	公											
Location ((Senior) High School)			州·省Sta	te/Province					市·町	City/Town		
Education ((Senior) High School) 特記事項 Remarks 学校名 Name 学校名 Name (大学学部) Tertiary(Higher) Education (Undergraduate) (Undergrad	1 2 2 2			+ -			ま で	<i>←</i>			枚	年
Remarks 学校名 Name 所在地 M'-4 State/Province Location Tertiary(Higher) Education (Undergraduate) 日本学校名 Status (*As of enrollment in the university in Japan) 口修了 □修了見込 □退学 □その他 ※特記事項側に記入すること Tertiary (Higher) 日本学校名 Name 所在地 M'-4 State/Province Tertiary (Higher) 日本学校名 Name 所在地 M'-4 State/Province Tertiary (Higher) 日本学校名 Name 所在地 M'-4 State/Province Tertiary (Higher) 日本学校名 Name To 年月 修業年限 Period required for graduation 年子校名 Name To 年月 修業年限 中国学校名 Name 所在地 M'-4 State/Province To 年月 修業年限 年下回 作・町 City/Town 日本学校名 Name 所在地 M'-4 State/Province 日本学校名 Name To 日本学校名 Name 所在地 M'-4 State/Province 日本学校名 Name To 日本学校名 Name Pariod required for graduation 年・日本学校名 Name To 日本学校名 Name Pariod required for graduation 日本学校名 Name To 日本学校名 Name To 日本学校名 Name To 日本学校名 Name To 日本学校名 日		From				~				Period		
学校名 Name Mr	((Senior) High School)											
高等教育 (大学学部) Tertiary(Higher) Education (Graduate) 高等教育 (大学院) Tertiary (Higher) Education (Graduate) 本書 日			IKS									
Coation			ᆘᆔᄾᆉᄼ	to/Drawings					T± m-	O:to /Taxxiia		
Tertiary(Higher) Education (Undergraduate) A			州·自Sia	te/Province					ш.ш	City/ rown		
Completed Expected to complete Period required for graduation Period required for graduatio		から				~				Devied		
Status (*As of enrolment in the university in Japan) Completed Expected to complete Withdrawal Other 'Fill in the details in the Remarks column 特記事項 Remarks 中華			<u> </u> 修了状;									
Degree	(Undergraduate)	•	of enrolm	ent in the ur	iversity	in Jap		npleted Expected to c				
学校名 Name 所在地 Location (Graduate) 子で院 Tertiary (Higher) Education (Graduate) 子で院 Tertiary (Higher) Education (Graduate) 子で			口 学士	Bachelor-	level							
高等教育 (大学院) Tertiary (Higher) Education (Graduate) From								Romans				
Location (大学院) Tertiary (Higher) Education (Graduate) 高等教育 (大学院) Tertiary (Higher) Education (Graduate) 高等教育 (大学院) Tertiary (Higher) Education (Graduate) 「中華 Bachelor-level 回修士 Master-level 回修士 Master-level Degree 回修了状況(※入学時点) Remarks 「大学院」 Tertiary (Higher) Education (Graduate) 「「大学院」 Tertiary (Higher) 上 (大学時点) (Town Location Withdrawal Other 「Fill in the details in the Remarks column Period required for graduation yrs Period required for graduation Yrs (Withdrawal Other 「Fill in the details in the Remarks column Period required for graduation Period required for graduati			ᆘᆔᄾᆉᄼ	to/Drawings					T± m-	O:to /Taxxiia		
Tertiary (Higher) Education (Graduate) A			州·自Sia	te/Province					ш.ш	City/ rown		
Mindrawal Mi		_		-		~				Pariod		
Status (As of enrollment in the dinversity in Japan) Completed Expected to Complete Controllment in the details in the Remarks column Production Prod												
Degree	(Graduate)						-		complete	Withdrawal	Other *Fill in the details in the	Remarks column
高等教育 (大学院) Tertiary (Higher) Education (Graduate) 修了状況(※入学時点) Status (*As of enrolment in the university in Japan) Completed Expected to complete Withdrawal Other *Fill in the details in the Remarks column 字位 □学士 Bachelor-level □修士 Master-level Degree □博士 Doctor-level 「特記事項 Remarks					□修士	Maste	er-level					
高等教育 (大学院) Tertiary (Higher) Education (Graduate) 修了状況(※入学時点) Status (*As of enrolment in the university in Japan) Period required for graduation yrs 学位 □学士 Bachelor-level □修士 Master-level □修士 Master-level □修士 Master-level □修士 Master-level □修士 Master-level 下記事項 Remarks Period required for graduation yrs 「一様子 □ □修子 □ □修子 □ □修子 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		学校名										
Location	吉佐北 去		州∙省Sta	te/Province					市・町 (City/Town		
Tertiary (Higher) Education (Graduate) 修了状況(※入学時点) 「To 「学位」□学士 Bachelor-level □修士 Master-level □修士 Master-level □停士 Doctor-level □停士 Doctor-level 「中国		Location	/II									
Machina (Graduate) 修了状況(※入学時点) □修了 □修了見込 □退学 □その他 ※特記事項欄に記入すること Status (*As of enrolment in the university in Japan) Completed Expected to complete Withdrawal Other *Fill in the details in the Remarks column 学位 □学士 Bachelor-level □修士 Master-level 特記事項 Remarks Remarks A学時点で修了済みの課程年数合計 年						~				Period		
Status (*As of enrolment in the university in Japan) Completed Expected to complete Withdrawal Other *Fill in the details in the Remarks column 学位 □学士 Bachelor-level □修士 Master-level 特記事項 Degree □博士 Doctor-level Remarks 大学時点で修了済みの課程年数合計 年			修了状法				_					
Degree □博士 Doctor-level Remarks 入学時点で修了済みの課程年数合計 年	(Graduate)	•					-	•	complete	Withdrawal	Other *Fill in the details in the	Remarks column
<u>入学時点で修了済みの課程年数合計</u> 年					山修士	· IVIaste	er-ievel					
LOTAL MARKET M. LAWS TO THE PROPERTY OF THE PR			т.,	tal was a	£ a.d	oti	ve:	<u>入</u> 学				

12.過去に専攻した専門分野(できるだけ具体的に詳細に書くこと。) Field of specialization studied in the past(Be as detailed and specific as possible.)								
			,					
13.過去に論文を執筆したことがる Have you ever written a thesis?	あるか	□ある Y	⁄ES		口ない NO			
14.著書、論文(卒業論文を含む。 State the titles or subjects of books a the date of publication.	•				を記入すること。 f any, with the name, address of publisher and			
15.日本における最初の入学希望 The first course you plan to take in Ja		□修士課程 □博士課程 □専門職学位課程 Master's degree course Doctoral course Professional graduate course						
16.日本における最終的な希望留 Term you wish to study in Japan	口修士課和 Up to the c master's deg	ompleti	on of Up to the	限程修了まで ロ専門職学位課程 completion of Up to the completion of the al program professional graduate progran				
17.現職の有無 Do you currently have a job?	□いいえ NO	ロはい - YES	→	勤務先名 Employer's name				
18.職歴(直近2つまで記入するこ Employment record: Write the 2 most			time wo	ork.				
勤務先及び所在地 Name and location of organizatio	勤務斯 n Period of en	•••		役職名 Position	職務内容 Type of work			
	From							
	То							
	From							
	То							

19. 語学力 Language ability	読む能力 Reading	書〈作	能力 Writing	İ	話す能力 Sp	eaking	聴く能力	Listening		
日本語 Japanese										
英語 English										
その他 Others ()									
※3から0で評価すること Rate on a scale of 3 to 0.	3=優 Excellent	2=	=良 Good		1=可 Fa	air	0=不	可 Poor		
20. 日本語能力(資格) Japanese language qualifications	日本語能力試験 JLPT	レヘ゛ル level	総合得点 Total Score		その他のj Name of other q			得点等 Score, etc.		
21. 英語能力(資格) English language qualifications	TOEFL iBT Other type	IELT	S		その他の§ Name of other q			得点等 Score, etc.		
22. 同伴家族欄(渡日する Accompanying Dependents (F				amilv m	nembers to Jac	an.)				
常に割高になるのであ 呼び寄せること。 All expenses incurred by t	Accompanying Dependents (Provide the following information if you plan to bring any family members to Japan.) ※なお、同伴者に必要な経費はすべて採用者の負担であるが、家族用の宿舎を見つけることは相当困難であり賃貸料も非常に割高になるのであらかじめ承知しておくこと。このため、採用者はまず単身で来日し、適当な宿舎を見つけた後、家族を呼び寄せること。 All expenses incurred by the presence of dependents must be borne by the grantee. He/She is advised to take into consideration the various difficulties and great expense that will be involved in finding living quarters for them. Therefore, those who want to accompany their families									
are well advised to come a	alone first and let them come	after suitable 続柄 Rel		n has b 年齢		国	籍 Nationality			
	ao	1,001	au on on p	1 111			74 Haderianty			
	A Person to be notified	d in applicant	s home country	/ in cas	se of emergend	cy.				
氏名 Name							柄			
現住所 Current address						職	onship 業 pation			
電話番号/FAX番号 Phone / Facsimile number			Email			Occu	pation			
24.日本への渡航及び滞在		Japan List f	rom your most	recent	visits.					
	期間 Period					渡航目	的 Purpose			
From 年 yyyy	月 ~ To		年 yyyy	月 mm						
From 年 yyyy	月 ~ To		年 yyyy	月 mm						
私は2023年度日本政府(文部科学省)奨学金留学生募集要項に記載されている事項をすべて了解し、上記の通り申請資格を満たしていることを確認の上、申請します。										
I understand and acce Scholarship for FY2023 this scholarship.	ept all the matters state and upon confirmation	•	•					` ,		
申請者署名 Applicant's signature			申請年月 Date of applic		20 ±	<u></u>	月 month	日 day		

受験番号		
(Examinee's number)	

APPLICATION FOR ADMISSION

TO "INTERNATIONAL PROFESSIONAL TRAINING PROGURAM FOR HEALTHCARE AND BIOMEDICAL SCIENCES IN MONGOLIA AND ASEAN COUNTRIES," FOR Ph.D. STUDENT AT THE GRADUATE SCHOOLS OF TOKUSHIMA UNIVERSITY

2023徳島大学大学院(医学, 医科栄養学, 保健科学, 口腔科学, 薬学) 研究科 モンゴルと ASEAN 諸国における国際高度医療人育成プログラム入学願書 Paste your passport size
(6 x 4 cm) photograph
taken within the past 6
months. Write your name
and nationality
in block letters on the
back of the photo.

Please type or write in Japanese or English in block letters. 申請年月: (Date of application) 氏名: (Family name) (First name) (Name) (Middle name) 性別: Male □(男) Female □(女) (Sex) (Signature) 生年月日:19 (Date of birth) 志望研究科、志望専攻、志望講座 (Asterisk indicates official use only) (Choice of research field) Graduate School Major(*) Department(*) Medicine Oral Sciences Pharmaceutical Sciences Nutrition and Bioscience Health Medical Sciences 指導予定教授 教授 5 Professor (Supervisor) 6 出身大学 (Most recent educational background) 学校名: (Name of institution) 卒業年度: 月 (Completion) 学 位: (Degree) 専攻科目: (Major subject) 現住所 (Present mailing address) Address: Telephone number: Fax number:

E-mail address:

8

	Address:	
	Telephone number:	
9	勤務先(Present employment) 名称: (Name of organization) 住所: (Address)	
10	英語能力(English proficiency)	
	英語能力証明書(Certificate of English proficiency): ☐ is attached ☐ will be sent by	(day/month)
	種類 (Type): □ TOEFL □ TOEIC □ Other ()	(day/ month)

CURRICULUM VITAE

1	氏 名: ,	署名:
	(Name) (Family name) (First name)	(Middle name) (Signature)
2	性 別: □Male(男) □Female(女)	3 国 籍
	(Sex)	(Nationality)
3	生年月日 19年月	日 (満 歳)
	(Date of birth) Year Month	Day Age
4	現住所 (Present mailing address)	
	Address:	
	Telephone number:	
5	家族連絡先(Person to be notified in applicant's home c	country, in case of emergency)
	氏 名	続柄
	(Name)	(Relationship)
	住所	
	(Address)	
	電話	
	(Telephone number)	

6 学歴 (Educational background)

		Name and Address of School (学校名及び所在地)	Year and Month of Entrance and Completion (入学及び卒業年月)	Major Subject (専門科目)	Diploma or Degree Awarded (学位·資格)
Elementary Education (初等教育)		Name (学校名)	From (入学)		
Elementary School (小学校)		Location (所在地)	To (卒業)		
Secondary Education (中等教育) Secondary School	Lower (中学)	Name (学校名) Location	From (入学) To		
(中学及び高校)		(所在地)	(卒業)		
	Upper (高校)	Name (学校名)	From (入学)		
	. , , ,	Location (所在地)	To (卒業)		
Higher Education (高等教育)		Name (学校名)	From (入学)		
Undergraduate Level (大学)		Location (所在地)	To (卒業)		
Graduate level		Name (学校名)	From (入学)		
(大学院)		Location (所在地)	To (卒業)		
Total of the year sc (以上を通算した全学	hooling ment 校教育履修年	ioned above 数)	Years (年)		

^{*}In the case the blank spaces above are insufficient for information required, please attach an additional sheet to this form.

((注)上覧にかききれない場合には、適当に別紙に記入して添付してください。)

7 職歴 (Employment records)

Name and Address of Organization (勤務先及び所在地)	Period of Employment (勤務期間)	Position (役職)	Type of work (職務内容)
	From To		
	From To		
	From To		

受験番号 (Examinee's number)	No. 1
LETTER OF RECOMMENDATION	
Name of applicant:, (Family name) (First name) (Middle name)	
To the Recommender: The person named above is applying for studentship in the Integrated Interdisciplinary Health Care Granger, Graduate Schools at Tokushima University (Doctoral Courses). Your honest opinion abapplicant's scientific research ability with some comments on his/her personality is greatly appreciated.	
To : Head of Tokushima University	
Date: Name in block letters	
Signature	
Position (Title) and Institution	
Present address	

受験番号			Le	tter of recommend	lation	NO. 2
(Examinee's number)	_					
EVALUATION						
Name of applicant :	(Family name) (First name	e) (Middle name)		
To the academic advisor Please rate the appli			nts in the same fi	eld in recent years	s and check the bo	ox below.
	50% Average	Top 20%	Top 10% Good	Top 5% Very Good	Top 2% Excellent	
Academic abilities						
D 1:1 6:						

Present address

Date:	
	Name in block letters
	Signature
	Position (Title) and Institution

受験番号 (Examinee's number	•)			
STUDY PLAN				
Name of applicant	: (Family name)	(First name)	(Middle name)	

専攻分野及び研究計画

Field of Study and Research Plan

Name in full,				
in your native language				
(姓名(自国語))		,		
_	(Surname)		(Given name)	(Middle name)
Name in Roman capital letters				
(姓名(ローマ字))		,		
	(Surname)		(Given name)	(Middle name)
Nationality				
-				
(国籍)				

Proposed study program in Japan (Outline your field of study on this side and the specific of your study program on the reverse side of this sheet. This section is one of the most important references for selection. The statement must be typewritten or written in block letters. Additional sheets of paper may be attached if necessary. If plagiarism or fraud is discovered after selection, the selection will be cancelled retroactively.)

(日本での研究計画;この研究計画は,選考の重要な参考となるので,表面に専攻分野の概要を,裏面に研究計画の詳細を具体に記入すること。記入はタイプ又は楷書によるものとし,必要な場合は別紙を追加してもよい。なお、採用後に不正、盗用等が判明した場合は遡って採用を取り消す。)

If you have Japanese language ability, write in Japanese. (相当の日本語能力を有する者は、日本語により記入すること。)

1 Present field of study (現在の専攻分野)

 $\underline{2}\,$ Your research topic in Japan: Describe articulately the research you wish to carry out in Japan.

(渡日後の研究テーマ:日本においてどういった研究がしたいかを明確に記入すること)

(研究計画:詳細か	つ具体に記入し、特に	:研究の最終目標に	こついて具体的に記	!入すること。)	